

# Albirex Racing Team

## 2022 スーパーFJ もてぎ・菅生シリーズ

### もてぎチャンピオンカップレース

### 第1戦 モビリティリゾートもてぎ レースレポート

#### Rece Report

2022 Super FJ Champion Cup

ROUND 1 MOBILITY RESORT MOTEGI



**Moty's** HYPER LUBRICANT TECHNOLOGY

**MAKE WINNER**



新潟 第一ホテル  
Niigata Daiichi Hotel

**sugar**

**GIA** 専門学校  
新潟国際自動車大学校

**Zip Auto**

**MOTOR FREAK**



**MARUSO**  
Pioneers in Logistics

開催日 2022年3月6日(日) 予選 / 決勝

開催サーキット モビリティリゾートもてぎ 1 Lap=4.801 km 出走：13台

参戦ドライバー

#34 アルビCandy+KK-S

ドライバー：吉田 隆ノ介  
Driver：Yoshida Ryunosuke

#35 アルビビヨンドKK-S GIA ED

ドライバー：磐上 隼人  
Driver：Iwagami Hayato

#36 アルビLINKLINE GIA ED

ドライバー：池内 比悠  
Driver：Ikeuchi Hiyuu

#37 アルビ10V ダイテル GIA ED

ドライバー：大川 烈弥  
Driver：Ookawa Retuya



新潟 第一ホテル  
Niigata Daiichi Hotel

sugar



## RACE REPORT

### ・公式予選結果

出走13台 2022.3.6 (日) 08:20～ Weather : Fine Course : Dry

池内 比悠 (#36 アルビLINKLINE GIA ED)	第9位	Time 2' 06.575	/	Lap 7/7
大川 烈弥 (#37 アルビ10Vダイテル GIA ED)	第10位	Time 2' 06.805	/	Lap 9/9
吉田 隆ノ介 (#34 アルビCandy+KK-S)	第11位	Time 2' 07.078	/	Lap 10/10
磐上 隼人 (#35 アルビビヨンド KKS GIA ED)	第12位	Time 2' 08.125	/	Lap 9/9

### ・決勝結果

出走13台 2022.3.6 (日) 12:10～ Weather : Fine Course : Dry

池内 比悠 (#36 アルビLINKLINE GIA ED)	第7位	Total Time 21' 24.483	/	Best Time 2' 06.634
吉田 隆ノ介 (#34 アルビCandy+KK-S)	第11位	Total Time 21' 41.266	/	Best Time 2' 08.118
磐上 隼人 (#35 アルビビヨンド KKS GIA ED)	第12位	Total Time 21' 52.390	/	Best Time 2' 08.222
大川 烈弥 (#37 アルビ10Vダイテル GIA ED)	DNF	Total Time 10' 55.907	/	Best Time 2' 08.773

**Moty's** HYPER LUBRICANT TECHNOLOGY

**MAKE WINNER**



新潟 第一ホテル  
Niigata Daiichi Hotel

**sugar**

**GIA** 専門学校 新潟国際自動車大学校

**Zip Auto**

**MOTOR FREAK**



**MARUSO**  
Pioneers in Logistics

## 池内選手

前日の走行を踏まえて予選に臨みましたが、気温・路温ともに低くデータからわかっていたタイヤのピークに合わせてタイヤを温めきれないままアタックをかけてしまいタイムを更新できず、フラットスポットも作ってしまいました。その後はフラットスポットの影響でブレーキが思うように踏めず、タイヤ温存のため早めにピットに戻りました。

決勝では、スタートで出遅れてしまいましたがおープニングラップで1台かわすことが出来ました。しかし、シフトのトラブルで思ったようにギアを入れることができずホームストレートで抜かれてしまいました。2周目の90度コーナーで3ワイドになり、イン側を取っていたためポジションを上げることが出来ました。

決勝は予選での失敗が響き、それに伴うタイヤのフラットスポットが影響し前についていくことができず反省しています。この経験を活かして次戦の菅生ではトップを取りに行きます！

## 大川選手

遂に2022シーズンが開幕しました。2年目のS-FJということで、車の乗り換え、タイヤが新しくなったりと気合を入れて挑みました。

まず週末を通して昨シーズンの事を活かしながら車とタイヤに慣れることを意識して取り組みました。沢山の方にアドバイスを頂き、自分としても凄く良い方向に進んでいました。

予選ではコンディションにうまく合わせる事ができず、アンダーステアに苦しみました。ただセットの方向性は分かったので、決勝は自信をもっていこうと思いました。

そして決勝では前の車よりペースが良かったのですが、ずっとバトルをしていて抜ききれませんでした。また、ミスやアクシデントもあり結果としては接触するという1番やってはいけない終わり方になってしまいました。自分の経験やメンタルの弱さを痛感したレースになりました。チームや応援して頂いた方々に申し訳ないですし、何より自分自身情けないです。

最終的には悔しく残念な結果になりましたが、すぐ1か月後には菅生が控えています。反省や課題は分かっているのでそれをクリアできるよう努力します。そしてまた自身をもって挑もうと思います！引き続き応援よろしく願いいたします！

**Moty's** HYPER LUBRICANT TECHNOLOGY

**MAKE WINNER**



新潟 第一ホテル  
Niigata Daiichi Hotel

**sugar**

**GIA** 専門学校 新潟国際自動車大学校

**Zip Auto**

**MOTOR FREAK**



**MARUSO**  
Pioneers in Logistics

## 吉田選手

予選では、ピットアウトして3周目でタイヤを温めきり、アタックを開始しました。チームメイトのスリップを利用しアタックするも、朝一の路面がグリップせずタイムは伸びませんでした。時間いっぱいまでアタックを続けベストタイムが出たのは最後の周で、路面が一番良い状態で2' 07.078で13台中11位という結果でした。車の動かし方、ニュータイヤの使い方に苦戦しこのような結果になってしまいました。

決勝は11番グリッドからのスタートでした。初のフォーミュラでのスタンディングスタートは、クラッチをつなぐタイミングを急いでしまい、ストール気味で回転の低い蹴り出しとなってしまいました。最初の混戦で前4台の集団とバトルに混ざっていましたが、オーバーテイクできず抑えられてしまいました。1度後ろの車にバックストレートで抜かれるも、最終のビクトリーコーナーで合わせ、ストレートでスリップを使い1・2コーナーでオーバーテイクしました。その後、ブロックラインで押さえましたがバックストレートで抜かれてしまいました。必死に前に食らいつき、バトルに参加するも順位を変えられず、6周目のヘアピンでクロスラインを取ったチームメイトのインにノーズを入れてしまい、接触してしまいました。幸い車にダメージは無く走り続けましたが前と間隔があき、そのまま11位でフィニッシュしました。

デビューレースでしたが、バトルで前に行こうという気持ちを抑えきれずに焦り、今回のような結果になってしまいました。予選での順位も結果に影響してしまったので、次戦は予選で上の順位を目指し、決勝でも周りをよく見て心に余裕を持ったレースをしたいと思います。

## 磐上選手

予選では、摩耗したタイヤに合わせる事ができず最後列になってしまいました。摩耗したタイヤ求めるレベルが高すぎ、そしてコーナーへの突込みが甘くタイムをロスしているとアドバイスを頂き、決勝への準備を整えました。

決勝ではスタートでストールしてしまい、大きく出遅れてしまいました。そこから追い上げていきましたが、前が競り合いをしていたため早めに追いつくことができ、バトルに混ざることが出来ました。残り3周の時点でチームメイトの吉田選手を捉えたのですが、最終コーナーで縁石を乗り越えた際にスピンしてしまい追い抜きのチャンスをなくし、12位でレースを終えました。

レースウィークの間、アドバイスをくださったチームの皆様、応援に来てくださった皆様本当にありがとうございました。この一戦をしっかりと反省し、次戦の菅生で巻き返せるように頑張ります。

**Moty's** HYPER LUBRICANT TECHNOLOGY**MAKE WINNER****新潟 第一ホテル**  
Niigata Daiichi Hotel**sugar****GIA** 専門学校 新潟国際自動車大学校**Zip Auto****MOTOR FREAK****Maruso**  
Pioneers in Logistics

## 中村監督コメント

2022もてぎ・菅生シリーズ開幕となりました。今シーズンは昨年から継続の大川選手に加え、池内選手、初フォーミュラデビューの吉田選手、シリーズデビューの磐上選手といったフレッシュな顔ぶれを加えた4人を擁し参戦してまいります。

予選は、低い気温と路温に苦しみ厳しい予選となり、池内選手9位、大川選手10位、吉田選手11位、磐上選手12位という結果となりました。

決勝では、池内選手がポジションを2つ上げ7位、吉田選手は11位、磐上選手が12位、大川選手は接触のアクシデントがありリタイアとなり悔しい結果となりました。

ドライバーそれぞれに反省点や課題が残るレースとなりましたが、チーム一丸となり次戦の菅生へ向け一つ一つ前進していきます。



**Moty's** HYPER LUBRICANT TECHNOLOGY

**MAKE WINNER**



新潟 第一ホテル  
Niigata Daiichi Hotel

**sugar**

**GIA** 専門学校  
新潟国際自動車大学校

**Zip Auto**

**MOTOR FREAK**



**MARUSO**  
Pioneers in Logistics